



Weekly Report

クラブスローガン

出席率の向上と会員の増強

2022-23 RIテーマ
イマジン ロータリー

会長 田邊雅範
幹事 若曾根広康
発行 公共イメージ委員会
例会 火曜日 12時30分
会場 都ホテル 岐阜長良川
事務局 岐阜市神田町2-2
電話 058-264-9235

必達！！第1例会出席率 100%

必達！！年間例会出席率 90%

会長挨拶

会長 田邊雅範



本日より、箕浦郁朗氏が我がクラブに入会されました。2月7日に新会員推薦予定者カードが、秋保会員の推薦で提出され、理事会・会員選考委員会での審議を経て、インフォメーションも済ませて、入会していただくこととなりました。今後はロータリーの考え方を学んでいただき、ロータリアンとして活躍されんことを祈念いたします。

先週に引き続き、母子の健康の関連についてお話しします。今回はロータリーからは離れますが、江崎グリコの創業者が設立した団体についての話です。江崎グリコの創業者の江崎利一氏は、かねてから事業に成功したら、その利益で社会奉仕をしたいと考えていたということです。それは父親

から、「節約して寄付やら交際に分相応にちょっと大目に使え。もっと金ができたら社会に奉仕しろ」という遺言でもあり、商売について学んだ榎村佐代吉先生の「商売というものは、世の中のためになるものでなければならぬ」という教えでもあったということです。

江崎グリコの事業が軌道に乗った1933年(昭和8年)に、当時の大阪市保健部長ら大阪の各界の有識者に相談し、翌年に「母子健康協会」を設立したということです。設立時の役員には、鈴木梅太郎東京帝大名誉教授、嘉納治五郎初代講道館館長、吉岡彌生東京女子医大学学頭など、18名が就任されました。

発足当時の事業は、母子健康改善についての継続的研究、教育上優秀な映画を児童に提供し情操教育及び保健上の貢献を目的に各地の小学校で無料映画会の開催、学校給食・食料と母子の健康・妊産婦の保護問題などをテーマにした座談会や講演会の開催、弁当・栄養知識・偏食・目の愛護・乳幼児の栄養などの書籍発行をしたということです。

現在は、公益財団法人 母子健康協会として、江崎グリコ株式会社 会長

の江崎勝久氏を理事長に、大学教授や医療関係者などが理事に就任され、設立趣旨をさらに広げて活動しているということです。

この母子健康協会の活動概要は、「親と子の心身の健康増進に貢献すること」を目的に、小児医学研究への助成から機関誌の発行、シンポジウムの開催などを行っているということです。

そういう活動を知ると、大阪・道頓堀のグリコサインもより輝いて見えます。

入会式

箕浦郁朗会員



友情と奉仕の灯を

スマイルボックス委員会

各務克郎君

箕浦さん、岐阜中ロータリークラブへようこそ！

前例会の記録

第1439回

2023年4月11日(火)

[点鐘] 12時30分

[ソング] 我等の生業

[ゲスト]

[ビジター]

[出席] 会員総数26名(出席免除 3名)

本日出席21名 91.30%

[行事] 『パキスタンにおける
ポリオワクチン投与活動』

故金正司会員

担当 直前会長

次回予定

第1441回

2023年5月16日(火)

[点鐘] 12時30分

[行事] 卓話

ガバナー補佐訪問

担当 副会長

国際ロータリー第2630地区 2023年 地区研修・協議会



2023年4月15日(土)、多治見市のバロー文化ホールにて、「2023年国際ロータリー第2630地区地区研修・協議会」が開催されました。

岐阜中ロータリークラブからは、藤吉会長エレクト、吉田次年度幹事、以下10名が参加しました。研修においては、RI会長による次年度のテーマ「CREATE HOPE in the WORLD」についての講演ビデオが上映され、ガバナーエレクトからは、次年度の地区方針「奉仕の心を未来へつなげよう」について説明がありました。